

2月 ちびっこ落語の学校

令和7年2月19日

椎葉村立
不土野小学校
学校HP二次元コード→



スキー教室(2/14)

本校では、例年遠足で五ヶ瀬ハイランドスキー場に行きスキーをしていましたが、新型コロナウイルス感染症の流行や2年間スキー場が閉鎖されていたため実施できませんでした。今年はスキー場が3年ぶりにOPENし、念願のスキー教室が実現しました。6年生以外は初めてのスキー教室です。

天気は快晴で風もなく絶好のコンディションの中でできました。午前中は、スキー教室でインストラクターの方に教えてもらいながらコツをつかんでいたようです。昼食後の自由時間には、下の方までスイスイ滑って行ってました。さすが子どもたちは上達が早いですね。リフトにも楽しく乗っていたようです。

南国宮崎とは思えない一面の銀世界、スキー場からの眺めもよく、子どもたちも大人も満喫できた一日となりました。



火災の避難訓練(1/15)

役場の方2名と消防団の方2名に来校いただき、マルチルームから火災が発生した想定で行いました。

ろう下に人体に安全な煙を発生させた中を児童は避難していきました。煙があることで先が見えづかったようですが、素早く避難することができました。

この日は雪が舞う中でしたが、消火器を使った消火体験もさせてもらいました。火がうまく消えなくて、火の恐ろしさも感じる事ができました。今年はアメリカでも大規模な山火事が起こりました。十分に気をつけたいものですね。

ご指導ありがとうございました。



給食感謝集会(1/23・27)

給食でお世話になっている給食調理員の先生方に感謝の気持ちを伝える集会を行いました。

23日はゆかり先生、27日はみゆき先生に感謝の気持ちとお手紙を渡しました。また後日、他にもお世話になっている皆様にお手紙を届けました。

子どもたちも毎日とても楽しみにしている給食です。これからも栄養いっぱいのおいしい給食をよろしくお願ひいたします。



2月

2~3月の不土野小の予定

3月

月	火	水	木	金	土	日
2月17日 新入学児童入学説明会	18日 クラブ 第3回学校運営協議会19:00~	19日	20日	21日	22日	23日 天皇誕生日
2月24日 振替休日	25日	26日 ALT来校(6年のみ)	27日	28日 ALT来校	3月1日 入木っ少年団 お別れ大会 抱っこの週間(3/7)	2日
3月3日 参観日 抱っこの週間(3/7)	4日 全校朝会	5日	6日	7日 ALT来校	8日	9日 創立150周年を祝う会・学習発表会
3月10日 振替休業日(3/9分)	11日	12日	13日	14日 お別れ集会 ALT来校	15日	16日 中学校卒業式
3月17日	18日	19日 卒業式予行	20日 春分の日 PTA・地区 総会	21日 ALT来校	22日	23日
3月24日 卒業式前日準備	25日 卒業式	26日 修了式・離任式 子ども会送別会	27日 学年末休業	28日 学年末休業	29日	30日

※ この通信を作成した段階の予定です。感染症対策やその他の理由で、変更になる場合があります。

~裏面にも記事があります~

もぐらうち(1/14)、とびがち大会(1/19)

今年も夕方から「もぐらうち」が不土野っ子によって行われました。小学校前をスタートに地域の住宅を訪ね、地面をたたいて回りました。この「もぐらうち」ですが、元来は田畑を荒らすモグラの害を防ぐために行われていた作業が、五穀豊穡や家内安全を祈る儀式になったものです。最近、行っている地域も減ってきているようで、テレビ局の方も取材に来ていました。子どもたちに「もぐらうち」をしてもらったので、今年も実り豊かで安全な一年になることでしょう。子どもたちは、「もぐらうち」のお礼にたくさんのお菓子をもらってとても喜んでいました。参加した子どもたちにとっては、「ハロウィン」のような行事ですね。

こちらも例年行われている村青年団連絡協議会主催の「とびがち大会」には、1名参加し完走しました。長距離走は、苦しい時にどれだけがんばるか、自分との戦いです。過酷な競技に参加し最後まで走りきったということは素晴らしいですね。この経験を自信にして、今後の生活に生かして行ってほしいと思います。



きずな交流(2/13)

村内の小学3・4年生が、宮崎市にある宮崎大学附属小学校の3年生とオンラインによる交流を行いました。総合的な学習の時間で学んだことをお互いに発表し合いました。

心絆さんは、不土野で行われている「神楽」と「的射」について、クイズを交えながら紹介しました。オンラインは椎葉村ユニット学習(SVUS)で慣れているので、はっきりとした声で堂々と伝えることができました。質問や感想もたくさんあり、画面越しではありましたが、みんながしっかりと聴いてくれていたことに心絆さんも喜んでいました。お互いの学校の様子を知ることができ、貴重な学びの場となりました。

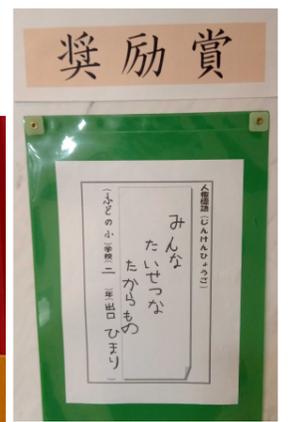


生涯学習フェスティバル・子どもの声を聞く会(2/16)

村生涯学習フェスティバルの中で行われました。本校からは6年の出口碧煌さんが「椎葉村の人口を増やすためには」という題で発表しました。碧煌さんが考えた村の人口を増やすためのアイデアを発表しました。大好きな椎葉村のためにしっかり考え、自分も何か貢献したいという内容でした。他の学校の児童・生徒の発表もとても素晴らしかったです。

また、2/18に行われた村生涯学習フェスティバルの中では「村人権作品コンクール」の表彰もあり、標語部門で2年の出口陽菜梨さんが「奨励賞」を受賞しました。

右に陽菜梨さんの標語を載せています。



椎葉寄席(2/8)

不土野小学校で30年程続けてきている「落語」活動を支えようと立ち上げられた団体「ふうらくや」が主催した「椎葉寄席」が開発センターで行われました。不土野っ子とプロの落語家の共演です。

来村された落語家さんは3名で、20年程不土野っ子に直接指導していただいている「春風亭柳之助」師匠、10年程前にテレビ番組で不土野小学校にも来られたことがあり、笑点でも活躍されている「三遊亭好楽」師匠、そのお弟子さんで二ツ目の「三遊亭好好」さんです。

不土野っ子たちは、プロの落語家を前に堂々とした様子で練習してきた落語を披露しました。会場に来られた皆様からも多くの笑い声が聞かれました。好楽師匠からも「楽しかった」「上手でした」というお褒めの言葉をいただきました。表現力向上と人前でもの怖じしない態度の育成を狙っている学校での落語活動に「ふうらくや」での活動が加わったことによって、その成果が大いに発揮された場となりました。

師匠方の落語は、巧みな「話術」と「間」に、思わず「流石!」と声を上げる程のものでした。話に引き込まれ、あっという間の時間でした。私も落語を生で聞くのは初めてでしたが、「また聞いてみたいなあ」と思いました。

子どもたちには、落語活動を通して学んだことや身に付けたことを自信にして、これからいろいろなことに挑戦して行ってほしいなあと思っています。

不土野小学校創立150周年を祝う会 ～～令和7年3月9日(日)開催～～

当初予定していた2月9日(日)から変更になりました。